

第17課

読む・書く

こよみ
暦

- 解説文を読む
- 物事に関係するエピソードを読み取る

話す・聞く

もうお兄ちゃんだね

- 相手によって呼称を使い分ける
- 相手によって話すスタイルを使い分ける

17

読む・書く

57

1. 考えてみよう

1) あなたが育った国や地域で普通に使われているカレンダーについて話してください。

- そのカレンダーでは、今日は何年何月何日ですか。
- そのカレンダーでは、1年は何日で、何か月ですか。
- あなたの国または地域では1週間のうち、休日は何曜日ですか。
- そのカレンダーは昔から使われていますか。現在のカレンダーと昔のカレンダーが違っていたら、いつ、なぜ、現在のカレンダーが使われるようになったのですか。

2) 次の暦を知っていますか。現在、どの暦が世界でよく使われていると思いますか。



音頻链接 (MP3 1-14) 2. 読もう <https://ttrw.jp/static/sound/sound202406141718353775.mp3>

MP3 1-14

読むときのポイント:

- 1行目の「暦にまつわる話」とは具体的にどんな話か、「では、(…)なぜ、…のであろうか」という表現に注目しながら、読み取りましょう。
- 日本の暦にまつわる話について、具体的にはどのような問題があって、どうしたのかを考えながら、もう一度読みましょう。

暦

暦は生活に欠かせないものであるが、暦にまつわる話には知られていないものが数多くある。

10月は英語で「October」という。本来「Oct」は数字の8を意味する言葉である。タコ「Octopus」、八角形「Octagon」など8に関係のある語には「Oct」がついているものが多い。では、なぜ、10月が「October」なのであろうか。古代ローマで使われていた暦は1年が304日、10か月からなり、それは現在の3月から始まっていた。そのため、10月は3月から数えて8番目の月であり、「October」と呼ばれていたのである。その後この暦の不備を補い新たに2か月を加えた暦ができたのだが、月の呼び方はそのままにしたため呼び名がずれてしまったのである。

日本では7世紀の終わりに中国から伝わった太陰太陽暦が、明治5年（1872年）に改暦が行われるまで800年以上も用いられていた。この太陰太陽暦は、現在使われている新暦（太陽暦）に対して旧暦と言われているもので、旧暦では「一月、二月、三月…」とは別に、「睦月、如月、弥生…」という呼び名も使われていた。それぞれに意味があり、例えば「八月」は木の葉が落ちる月ということで「葉落ち月」、それが転じて「葉月」、「九月」は夜が長く月が美しいことから「長月」と名づけられていた。旧暦での新しい年の始まりは立春前後に置かれ、それは新暦の2月初旬にあたる。こうしたことから日本でも旧暦の睦月、如月と現在の1月、2月の間には季節のずれが生じたのである。

では、長年慣れ親しんできた太陰太陽暦はなぜ明治時代に入つてすぐに太陽暦に切り替えられたのであろうか。その大きな理由としては、次のようなことが挙げられる。まず、政治体制も変わり人心を一新しようとしたこと。そして太陰太陽暦が閏年の調整という問題を抱いていたこと。また政府の会計年度などの制度が西洋の先進国にならつたものに変わり、1年の長さを一定にする必要があったこと。さらに諸外国との外交上、同じ暦を使用するほうが便利だったこと、などである。

しかし、人々の生活に深く関わっている暦であるにもかかわらず、政府は十分な準備期間もおかげで、明治5年12月に突然改暦を実施した。当然のことながら、この唐突な出来事に人々はかなり戸惑ったようである。

実は改暦を行った真のねらいは上に述べた4つの理由の他にあったのである。当時、政府の支出の中で大きな部分を占めていたのが人件費であったという。それは予算不足にもかかわらず、新制度の導入でたくさんの役人を補充せざるを得なかつたためである。財政難の新政権は、改暦を行い、明治5年を12月2日で終わらせ、翌日を明治6年とするという大きな決断をした。こうすることにより、12月の給料を1か月分払わずに済ませ、さらに翌年の閏年がなくなることで計2か月分の給料の支払いを回避しようともくろんだのである。

3. 確かめよう

1) 質問に答えてください。

- ① 英語の「Oct」はもともと8を示す意味があるので、10月をOctoberというのはどうしてですか。
- ② Octoberの他にも言葉と実際がずれた例が書かれています。それは何ですか。

2) 日本の新暦と旧暦について書かれていることを整理してください。

	旧暦	新暦
別の呼び名	(①) 暦	太陽暦
いつから使われたか	7世紀終わりから	(②) から
どこから入ってきたか	(③) から	西洋から
月の呼び名	一月、二月、三月、… 睦月、如月、弥生、…	(④) 、…)
名前の意味	それぞれに意味がある 例1：葉月—（木の葉が落ちる月） 例2：(⑤) —一夜が長く月が美しい	その月が一年の何番目にあたるかを示す
新しい年の始まり	(⑥)	1月1日

3) 明治政府が旧暦から新暦に変更した理由は何ですか。_____に答えを書き入れてください。

大きな理由：

- ① 人々の_____を、新しくしたかった。
- ② 1年の長さを_____と合わせたかった。
- ③ _____のために便利だった。
- ④ _____を解決したかった。

急いで実施した理由：

明治政府は⑤_____に困っていたので、⑥_____を減らしたかった。旧暦の12月の初めに新暦に変えることによって、旧暦の⑦_____分の給料と、つぎ次の年が旧暦では閏年になるのでその1か月分の給料、計⑧_____分を払わずに済ませようとした。

4. 考えよう・話そう

1) 次のこと調べ、メモを作成し、報告してください。

-
- 60
- ① 旧暦で、1月から12月までそれぞれ何と呼ばれていましたか。
 - ② なぜそのように名づけられたのでしょうか。
 - ③ 旧暦の呼び方で、現在の日常生活でも使用されているものがありますか。

2) あなたの国にも暦に関するエピソードがありますか。

5. チャレンジしよう

有名な会社や商品の名前にに関するエピソードを400字程度で書いてください。

文章の流れ：

- ①会社や商品の名前を示す
↓
- ②その名前が持つ意味を説明する
↓
- ③その名前に決まった理由や状況を説明する
↓
- ④まとめ

1. やってみよう

- 1) 友人のうちで、友人と歓談しているところへ6歳の息子さんがお茶を運んで来ました。話しかけて、お手伝いしていることを褒めてください。
- 2) 日本人のうちを訪問しました。次のような場面でどう言いますか。
- ① 挨拶する（しばらく会っていない）
 - ② お土産を渡す
 - ③ いすを勧められる



17

音频链接 (MP3 1-15)

<https://ttrw.jp/static/sound/sound202406141718353863.mp3>

MP3 1-15

2. 聞いてみよう

聞くポイントを確認してから、聞きましょう。

- 1) 内容を聞き取りましょう。

- ① 優太君はサントスさんに何を見せましたか。
- ② 「節分」はどんな行事ですか。
- ③ サントスさんはどうして「節分」のことを知っていたのですか。
- ④ 優太君は今から何をしますか。



サントス



池田



ミランダ



優太

- 2) 表現を聞き取りましょう。

- (1) どう言いましたか。

- ① サントスさんがミランダさんに挨拶するとき
- ② サントスさんがお土産を渡すとき
- ③ 優太君と話すときに、サントスさんが自分のことを指して言うとき

- (2) どんな話し方をしていますか。

- ① サントスさんとミランダさん
- ② サントスさんと池田さん
- ③ サントスさんと優太君

 **3. もう一度聞こう**

MP3 1-15

 の部分に言葉を書いてください。

【池田家のリビングルーム】

サントス： こんにちは。①_____。

ミランダ： よくいらっしゃいました。お久しぶりですね。

サントス： あの、これ、②_____、皆さんでどうぞ。

ミランダ： ありがとうございます。じゃ、遠慮なくいただきます。

あ、どうぞおかげください。

サントス： はい。失礼します。今日は③_____、お邪魔してすみません。

ミランダ： いいえ。④_____が、どうぞごゆっくりなさってください。

サントス： ありがとうございます。

池田： あ、優太、こっちにおいで。

⑤_____のサントスさんだよ。ご挨拶しなさい。

優太： こんにちは。

サントス： こんにちは。優太君、いくつ？

優太： 6歳。

サントス： そう。もう⑥_____だね。6歳にしては大きいね。

池田： 大きいほうかな。この春から1年生なんだけど。早いもんだよ、子どもが成長するのは。

サントス： 優太君、そのお面、節分の鬼だね？

優太： うん、幼稚園で作ったんだ。

サントス： 優太君が描いたのか？ 上手だねえ。

ミランダ： サントスさんは節分、ご存じなんですか。わたしは優太が幼稚園に行くようになつてはじめて……。

サントス： 確か、「鬼は外」って言いながら豆をまいて、病気や悪いことを追い払うんですよね。

池田： サントスさん、今どきの日本の若者なんかより、よっぽど詳しいんじゃない？

サントス： まあ、日本に住んでるからには、日本の四季折々の行事を知らないといけないと思って、勉強してるんです。娘も日本の小学校に通つてますし、ね。

優太： ⑦_____、あした豆まきするんだ。お父さんが鬼になるんだよ。

サントス： へえ、⑧_____. お父さんは怖いんだ。

優 太： ううん。お父さんはやさしいよ。お母さんのはうが怖い。

ミランダ： 優太ったら。

さあ、サッカーの練習に行くんでしょ。

サントス： 優太君、サッカーしてるの？

⑨_____も子どものとき、ユースに入ってたんだよ。こう見えて、「5人抜きのジョゼ」って呼ばれてたんだ。ペレほどじゃないけどね。

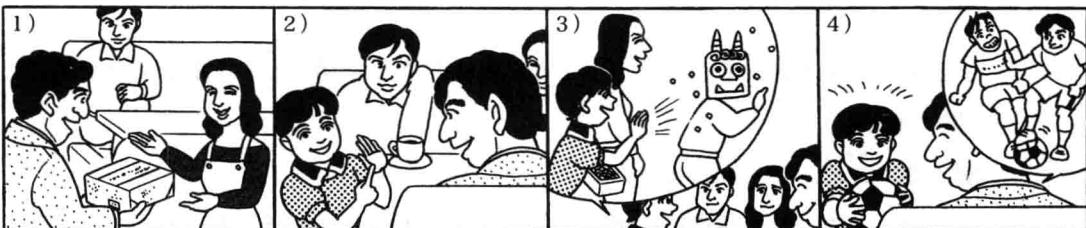
優 太： すごい！ おじさん、今度いっしょにサッカー、やろうよ！

サントス： よし、やろうか。

優 太： うん！

4. 言ってみよう

絵を見ながら発音やイントネーションに注意し、MP3のとおりに言ってみましょう。



5. 練習しよう

1) 話す相手や状況によって、話すスタイルを変えます。

例：美術館でアルバイトをしている。展示品に触らないよう、大人に注意する。

次に子どもに注意する（●：大人／子ども）

○：展示品に触らないようにお願いします。

●：あ、すみません。

○：あ、僕、飾ってあるものに触らないでね。

●：はーい。

(1) 朝、散歩中に近所の親子に会う。母親に挨拶する。次に子どもに声をかける（●：近所のお母さん／子ども）

○：おはようございます。お出かけですか。

●：ええ、今日はこの子の運動会なんです。

(2) 水族館でアルバイトをしている。親子連れの父親に注意する。次に子どもに注意する (●: 父親／子ども)

○: 大変混雑しておりますので、お子様の手を離さないようにお願いします。

●: はい。

2) 子どもと話すとき、自分のことを子どもから見た呼び方で言います。

例: 自分 (母親) はあとで行く (●: 娘 7歳)

●: お母さん、一緒に行かないの?

○: お母さんはあとで行くから、先に行ってね。

(1) 自分 (母親) もカレーライスを食べたい (●: 息子 4歳)

●: お父さんがカレーライス作ってくれたんだよ。おいしいよ。

(2) 自分 (30代男性) が子どものときは「ポケモン」はなかった (●: 男の子 5歳)

●: これ、ポケモン。知ってる?

3) 子どもと話すとき、あいづちで子どもが言ったことを繰り返すことがあります。

(●: 子ども)

例: ●: 昨日、ケーキ作ったんだよ。

○: へえ、ケーキ作ったの。/へえ、ケーキ作ったんだ。おいしかった?

(1) ●: 運動会のリレーで1番になったんだよ。

(2) ●: 夏休みに家族みんなでハワイへ行くの。

6. チャレンジしよう

1) 友人のうちへ行きます。お互いに挨拶したあと、友人と5歳の娘さんの3人でおしゃべりをしてください (役割を決めてください)。あさってはひな祭りで、部屋にはひな人形が飾っています。

2) 身近に子どもがいる人は、その子とおしゃべりをしてみてください。

文法・練習

読む・書く

1. 古代ローマで使われていた暦は1年が304日、10か月からなっている。

1) 日本は47の都道府県からなっている。

2) 10人の科学者からなる研究グループによって、調査が行われた。

a.  この大きな本は50枚の写真と (a. 50のエピソード b. 有名な著者) からなっている。

2. 太陽暦に切り替えられた大きな理由としては、次のようなことが挙げられる。

1) 北海道のお土産としては、クッキーやチョコレートなどが有名である。

2) マンガのテーマとしては、「恋愛」や「冒険」などが好まれる。

a.  この地方の特産品としては玉ねぎとじゃがいもがある。
a. この地方では玉ねぎとじゃがいもが特に盛んに作られている。
b. この地方の玉ねぎとじゃがいもはどの地方のものよりおいしい。

17

3. 諸外国との外交上、同じ暦を使用するほうが便利だった。

1) 雨の日に傘をさして自転車に乗るのは交通安全上、非常に危険である。

2) 1960年代の初めは日本製のアニメは番組編成上の穴埋めとして放送されていた。

a.  この本は子どもの教育上、問題がある。
a. この本は子どもの教育のことをよく考えてある。
b. この本は子どもの教育という点から良くない。

4. 改暦を行うことにより、12月の給料を1か月分払わずに済ませた。

1) この会社は、工場を海外に移したことにより、コストを下げるのに成功した。

2) 宅配便によって、全国どこへでも遅くとも2日以内には荷物が届くようになった。

a.  NHKは出口調査によって選挙結果を予測する。
a. 戦争によって多くの命が失われた。
b. 多くの生活習慣病は、生活習慣の改善によって治すことができる。

5. 「九月」は夜が長く月が美しいことから「長月」と名づけられていた。

- 1) 夫にスーパーの袋を捨てないように注意したことから、けんかになった。
- 2) 発掘調査で指輪やネックレスが発見されたことから、この墓は身分の高い人のものだと考えられる。
- 3) この駅では、発車ベルがうるさいという苦情が出たことから、ベルの代わりに音楽を使うようになった。

練習1 例：2年前に子どもがおぼれたことから、この川で泳ぐことは禁止になった。

- 1) 複数の足跡が残されていたことから、犯人は_____と考えられる。
- 2) 道がぬれていることから、昨日の晩_____ことがわかった。
- 3) _____ことから、この家には誰も住んでいないと考えられる。

練習2 次の地名・人名はどうして付けられたか、考えて話してください。

例：はづき → 八月に生まれたことから「はづき」と名づけられたと思います。

- 1) 東京 →
- 2) 松下さん →

6. 予算不足にもかかわらず、新制度の導入でたくさんの役人を補充せざるを得なかった。

- 1) 熱が39度もある。今日は大事な会議があるが、休まざるを得ない。
- 2) 頂上まであと少しのところで吹雪に遭い、引き返さざるを得なかった。
- 3) 参加者が予想よりはるかに少なかった。残念だが、今日のイベントは失敗だと言わざるを得ない。

練習1 例：納得できないが、会社の方針なので、従わざるを得ない。

- 1) 明日から旅行に出かけるつもりだったが、仕事が入ってしまった。

残念だが、_____。

- 2) この建物は歴史があるのだが、古くなつて危険なので_____。
- 3) 経営が苦しくなつたため、_____。

練習2 そうせざるを得ない理由を考えてください。

例：商品の値段を上げる

→ 生産コストが上がったので、商品の値段を上げざるを得ない。

- 1) 留学をあきらめる →
- 2) 新入生の歓迎会を中止する →

話す・聞く

7. 優太が幼稚園に行くようになってはじめて節分のことを知りました。

- 1) 子どもを持ってはじめて親のありがたさがわかった。
 - 2) 就職してはじめてお金を稼ぐことの大変さを知りました。
-  病気になってはじめて健康の大切さが分かった。
 - a. 病気になるまで、健康の大切さが分からなかった。
 - b. はじめて病気になった。そのとき健康の大切さが分かった。

8. 優太：お父さんは優しいよ。お母さんの方が怖い。
母：優太ったら。

- 1) お母さんったら、どうして子どもの名前を間違えて呼ぶのよ。たった3人なのに。
 - 2) うちで飼ってるチロったら、私のことを母親だと思ってるんですよ。
-  林さんったら、海外出張なのにパスポートを忘れて、飛行機に乗れなかつたのよ。
 - a. 林さんはあきれた人だ。
 - b. 林さんはおもしろい人だ。

9. 優太君は6歳にしては大きいね。

- 1) 彼女のピアノの腕は素人にしては相当のものだ。
- 2) このレポートは一晩で書いたにしてはよくできている。
- 3) スペイン語は半年ほど独学しただけです。
…そうですか。それにしてはお上手ですね。

練習1 例：太郎君は10歳にしてはしっかりしている。

- 1) 彼の発表は1か月も準備したにしては_____。
- 2) このマンションは_____にしては_____。
- 3) あの人は日本に5年以上住んでいるにしては_____。

練習2 ある基準に照らして、人を褒めてください。

例：キムさんは新入社員にしては電話の応対がうまいと思います。敬語も正しく使えるし、話し方も分かりやすいです。

10. 日本に住んでるからには、日本の四季折々の行事を知らないといけないと思う。

- 1) 大学院に入ったからには、どんなに大変でも学位を取って国へ帰りたい。
- 2) 私は負けず嫌いだ。ゲームでも何でも、やるからには勝たなければならないと思う。
- 3) 日本での就職を目指すからには、敬語はしっかり勉強しておいたほうがいい。

練習1

- 例：高いお金を払って旅行に行くからには
- 1) 日本語のCDを買ったからには
 - 2) 仕事を引き受けたからには
 - 3) トラブルが起きたからには
- ・ しっかり勉強しなくては。
 - ・ 何とか解決しなければならない。
 - ・ 最後までやる責任がある。
 - ・ 有名な所は全部見たい。

17

練習2 例：高いバイオリンを買ってもらったからには、コンテストに出て優勝しなくちゃ。

- 1) 北海道まで来たからには、 _____ たい。
- 2) _____ からには、成功するまであきらめるべきじゃない。
- 3) 日本に留学したからには、 _____。

11. さあ、サッカーの練習に行くんでしょ。

- 1) 10時だ。子どもはもう寝る時間だろう。歯をみがいて、ベッドに入りなさい。
- 2) 優太、そんなところに立ってたら邪魔になるでしょ。こっちへいらっしゃい。
- 3) 飲みに行こうって誘ったのは君だろ。今日になってキャンセルなんて、ひどいよ。

練習 注意してあげてください。

例：ぬれた服を着ている子ども → 風邪をひくだろう / でしょ。早く着替えなさい。

- 1) 道路で遊んでいる子ども →
- 2) テストの前の日なのに、ゲームをしている子ども →
- 3) 授業中にメールをしている生徒 →

問題

音频链接 (MP3 1-16)

https://ttrw.jp/static/sound/sound202406141718353942.mp3

MP3 1-16
 I. 1. 1) () 2) () 3) ()

2. 1) _____
 2) _____
 3) _____
 4) _____

II. 1. 文章を読んで答えてください。

1週間は「日月火水木金土」と7つの曜日(①)が、この曜日のルーツは古代国家バビロニア王国にある。バビロニアには優れた天文学者がいて、太陰太陽暦を生み出し、また1日の時間を24に分けるという24時間法も生み出した。早くから星の観測を始めていたバビロニアの天文学者たちは、普通の星々とは全く違う動きをする星(②)、水星、金星、火星、木星、土星および月と太陽の7つの特別な星があることに気づき、この7つの星が時間を支配していると信じていた。彼らは7つの星を地球から遠い順に並べ、その順番に従って特定の星が1時間毎にその時間を支配しており、一日の始まりの時間を支配している星がその日一日を支配する星だと考えたのだ。

7つの星を遠い順に並べると、土星、木星、火星、太陽、金星、水星、月というふうになる。これを1時間毎の時間に割り振っていくと、第1日目の1時間目は土星、2時間目は木星、3時間目は火星、そして7時間目には月になるが、そうしたら次は土星に戻る。すると、24時間目に来るのは火星。火星の次は太陽だから、第2日目の1時間目は太陽になる。

1日目1時間目：土星 2時間目：木星……23時間目：(③) 24時間目：火星

2日目1時間目：太陽 2時間目：(④)……23時間目：金星 24時間目：水星

3日目1時間目：月 2時間目：土星 ……

となる。そしてそれぞれの1時間目を支配する星、つまりその日一日を支配する星を順に並べると土、日(太陽)、月、……。私たちが現在使っている曜日は、こうして生まれた。

1) ①、②に最も適切な言葉を選んでください。

- ① によっている からなっている としている
 ② にとって として とともに

2) ③、④に星の名前を書いてください。

(③) (④)

3) 4日目の最初の1時間 ^{さいしょ}を支配する星は何ですか。 ()

4) 本文の内容と合っていれば○、違っていれば×を書いてください。

① () バビロニアでは ^{こよみ}暦は使われていなかった。

② () バビロニアでは1週間の始まりは土曜日だった。

③ () 曜日の順番 ^{じゅんばん}は、バビロニア人が地球 ^{ちきゅう}から見た7つの特別な星の並 ^{なら}び順と同じである。

17

2. 文章を読んで答えてください。

5月5日は「こどもの日」、旧暦の「端午の節句」です。

現在の「こどもの日」は子どもの健康と成長を願う日ですが、もともとは男の子のいる家庭で武者人形を飾り、鯉のぼりを立ててお祝いをしました。この鯉のぼりは中国の伝説から来ています。昔々中国の山に「竜門」という流れの激しい滝がありました。ある時、一匹の鯉が激しく落ちる滝に逆らいながら、それでも懸命に滝を登ったまさにその時、鯉の体は光り輝く竜へと変身し、天に昇っていきました。この()、人生の中で困難に出会っても、この鯉のようにたくましく立ち向かい、最後は成功することを願って鯉のぼりが生まれたと言われます。



1) () に最も適切な言葉を選んでください。

ことに応じて ことから ことに関して



2) 「こどもの日」は本来どんな行事でしたか。

3) 本文の内容と合っていれば○、違っていれば×を書いてください。

① () 中国の伝説によると、鯉が竜のように滝を登った。

② () 中国の伝説によると、滝を登った鯉が竜になった。

③ () 流れの激しい滝は人生で出合う苦しいことや大変なことを意味している。

第17课 学习辅导用书 新单词

17

読む・書く

暦	こよみ	历书、日历
お兄ちゃん	おにいちゃん	(亲昵的称呼) 哥哥
呼称	こしょう	称呼
スタイル		形式
太陽暦	たいようれき	阳历
太陰暦	たいいんれき	阴历
太陰太陽暦	たいいんたいようれき	阴阳历
まつわる		纠缠、关联 (…にまつわる~/与……有关的)
本来	ほんらい	原来、本来
タコ		章鱼
八角形	はっかっけい	八角形
不備	ふび	不完善、不完全
補う	おぎなう	补充
呼び名	よびな	叫法、称呼
ずれる		错位、有偏差
改暦[する]	かいれき[する]	改用新的历法
新暦	しんれき	公历
旧暦	きゅうれき	农历
別	べつ	另外
睦月	むつき	阴历正月
如月	きさらぎ	阴历二月
弥生	やよい	阴历三月
木の葉	このは	树叶
転じる	てんじる	转换
葉月	はづき	阴历八月
長月	ながつき	阴历九月
名づける	なづける	取名
立春	りっしゅん	立春
初旬	しょじゅん	上旬

生じる	しょうじる	产生
長年	ながねん	多年
慣れ親しむ	なれしたしむ	习惯于……
切り替える	きりかえる	变换、转向
体制	たいせい	体制
人心	じんしん	民心、人心
一新[する]	いっしん[する]	焕然一新
閏年	うるうどし	闰年
抱える[問題を～]	かかえる[もんだいを～]	有，存在（难以解决的问题）[問題を～/面临问题]
会計	かいけい	会计、财务
年度	ねんど	年度
西洋	せいよう	西洋
ならう		学习、模仿
一定	いつてい	一定
諸～[～外国]	しょ～[～がいこく]	各……[～外国／各国]
実施[する]	じっし[する]	实施
唐突[な]	とうとつ[な]	突然[的]、唐突[的]
戸惑う	とまどう	困惑、不知所措
真の	しんの	真正的
ねらい		目的
当時	とうじ	当时
支出[する]	ししゅつ[する]	支出、开支
占める	しめる	占
人件費	じんけんひ	人工费、工钱
～費[人件～]	～ひ[じんけん～]	……费[人件～／人工费]
不足[する]	ふそく[する]	不足
新制度	しんせいど	新制度
導入[する]	どうにゅう[する]	引进
役人	やくにん	官员
補充[する]	ほじゅう[する]	补充
財政難	ざいせいなん	财政困难
財政	ざいせい	财政
～難[財政～]	～なん[ざいせい～]	……困难 [財政～／财政困难]
新政権	しんせいけん	新政权

政権	せいけん	政权
翌日	よくじつ	第二天
決断[する]	けつだん[する]	决断
翌年	よくねん	第二年
計～	けい～	共计……
回避[する]	かいひ[する]	回避
もくろむ		企图、图谋
作成[する]	さくせい[する]	制作
報告[する]	ほうこく[する]	报告

話す・聞く

歓談[する]	かんだん[する]	畅谈
節分	せつぶん	立春的前一天、季节的转换期
行事	ぎょうじ	活动、仪式
リビングルーム		起居室、客厅
ご無沙汰[する]	ごぶきた[する]	久违了、好久没联系了
お久しぶり	おひさしぶり	好久不见
口に合う	くちにあう	合口味
邪魔[する]	じやま[する]	打扰、干扰
おかげ		招待、款待
おいで		过来、到这边来
早いもんだよ。	はやいもんだよ。	真是……啊！(用于句末) (早い～ / 真快啊！)
お面	おめん	假面具
まく[豆を～]	[まめを～]	撒[豆を～ / 撒豆子]
追い払う	おいはらう	驱赶
今どき	いまどき	当今、现在
よっぽど／よほど		更、格外(加强语气)
四季	しき	四季
折々[四季～]	おりおり[しき～]	时时[四季～ / 各个季节]
おじさん(子どもに 向かっての)	(こどもにむかっての)	叔叔我(男性对小孩儿提起自己时使用)
ユース		青年(足球)队

抜く[人を～]	ぬく[ひとを～]	超过、胜过[人を～／过人]
展示品	てんじひん	展示品
親子	おやこ	亲子、父子、母子
かける[声を～]	[こえを～]	搭讪[声を～／打招呼]
水族館	すいぞくかん	水族馆
～連れ	～づれ	领着……、带着……
母親	ははおや	母亲
リレー		接力赛
ひな祭り	ひなまつり	偶人节、女儿节（三月三日）
ひな人形	ひなにんぎょう	公主偶人（女儿节时陈列的偶人）
身近	みぢか	身边

文法・練習

都道府県	とどうふけん	都道府县（日本行政地区划分级别）
著者	ちょしゃ	作者
クッキー		曲奇饼、小饼干
恋愛[する]	れんあい[する]	恋爱
冒險	ぼうけん	冒险
好む	このむ	嗜好
地方	ちほう	地方
特産品	とくさんひん	地方特产
玉ねぎ	たまねぎ	洋葱
じゃがいも		土豆
盛ん[な]	さかん[な]	盛行[的]
移す	うつす	移动
コスト		成本
出口調査	でぐちちょうさ	(选举投票时的) 出口民意调查
生活習慣病	せいいかつしゅうかんびょう	生活习惯病
おぼれる		溺水
複数	ふくすう	复数
足跡	あしあと	足迹
頂上	ちょうじょう	山顶
吹雪	ふぶき	暴风雪
遭う[吹雪に～]	あう[ふぶきに～]	遭遇[吹雪に～／遭遇暴风雪]

引き返す	ひきかえす	(中途) 返回、折回
予想[する]	よそう[する]	预料
はるかに		远比 (指程度差的很多)
イベント		文娱活动
納得[する]	なつとく[する]	信服、理解、赞同
方針	ほうしん	方针
新入生	しんにゅうせい	新生
持つ[子どもを～]	もつ[こどもを～]	有、持有、所有 [子どもを～ / 有孩子]
ありがたい		值得感谢的、值得庆幸的
稼ぐ	かせぐ	赚钱
あきれる		吃惊、愣住
素人	しろうと	外行
相当[な]	そうとう[な]	相当[的]
独学[する]	どくがく[する]	自学
基準	きじゅん	基准
照らす	てらす	按照
新入社員	しんにゅうしゃいん	新职员
応対[する]	おうたい[する]	应对
学位	がくい	学位
負けず嫌い	まけずぎらい	好强、好胜
しっかり		踏实地、好好地
バイオリン		小提琴
着替える	きがえる	换装、换衣服

問題

しゃくりあげる		抽抽啼啼地哭
甘えん坊	あまえんぼう	爱撒娇的孩子
鉦	かね	(吊) 钟
ルーツ		起源
古代	こだい	古代
王国	おうこく	王国
天文	てんもん	天文
学者	がくしゃ	学者
観測[する]	かんそく[する]	观测

水星	すいせい	水星
金星	きんせい	金星
火星	かせい	火星
木星	もくせい	木星
支配[する]	しほい[する]	统治、控制、管理
特定[する]	とくてい[する]	特定
割り振る	わりふる	分摊、分配
並び順	ならびじゅん	排列顺序
端午の節句	たんごのせっく	端午节
節句	せっく	节日
武者人形	むしゃにんぎょう	武士偶人
鯉のぼり	こいのぼり	鲤鱼旗
鯉	こい	鲤鱼
伝説	でんせつ	传说
流れ[川の～]	ながれ[かわの～]	水流[川の～ / 河流]
滝	たき	瀑布
逆らう	さからう	逆流而上
光り輝く	ひかりかがやく	光芒四射
竜	りゅう	龙
変身[する]	へんしん[する]	摇身一变
昇る[天に～]	のぼる[てんに～]	升起[天に～ / 升向天空]
困難	こんなん	困难
立ち向かう	たちむかう	面对
生まれる[鯉のぼり]	うまれる[こいのぼりが	诞生、产生[鲤のぼりが～ / 有(了) 鲤鱼旗]
が～]	～]	

古代ローマ

古罗马

明治時代

明治时代

ペレ

贝利 (Pele) : 巴西前足球选手，被誉为“球王”。1940年出生。

『ポケモン』

《口袋妖怪》：动漫名称。

ハワイ

夏威夷

NHK

日本放送协会：日本著名媒体。

てんじんまつり
天神祭

天神祭：大阪的天满天神祭非常有名，是日本三大祭祀活动之一。

バビロニア

巴比伦尼亚（Babylonia）：泛指美索不达米亚中南部（大体位于现今伊拉克）
的一个古代文化地区。

第 17 课 学习辅导用书 语法解释

読む・書く

1. 古代ローマで使われていた暦は 1 年が 304 日、10 か月からなっている。

「X は Y からなる／なっている」表示 X 是由 Y 构成的。意思是 “……由……构成（组成）”。

① 日本は 47 の都道府県からなっている。

日本由 47 个行政区（1 都 1 道 2 府 43 县）构成。

② 10 人の科学者からなる研究グループによって、調査が行われた。

由 10 位科学家组成的研究小组进行了调查。

2. 太陽暦に切り替えられた大きな理由としては、次のようなことが挙げられる。

「～としては」表示与「～」相符的事物将在后面阐述。意思是 “要说……的话” “作为……”。

① 北海道のお土産としては、クッキーやチョコレートなどが有名である。

要说北海道的特色礼物的话，曲奇、巧克力等都很有名。

② マンガのテーマとしては、「恋愛」や「冒險」などが好まれる。

要说漫画的主题的话，大家都喜欢“恋爱”“冒险”等题材。

3. 諸外国との外交上、同じ暦を使用するほうが便利だった。

「～上（じょう）」接在名词后，表示「～の点から」「～の点で」。意思是 “从……的角度看” “鉴于……” “出于……（的考虑）”。

① 家の中でテレビを長時間ついているのは教育上よくない。

家里长时间开着电视，从教育的角度看并不好。

② 会社の経営上、今より社員を増やすことは難しい。

从公司经营的角度看，今后很难增加职员。

③ 雨の日に傘をさして自転車に乗るのは交通安全上、非常に危険である。

雨天打着伞骑自行车，从交通安全的角度看，非常危险。

④ 1960 年代の初めは日本製のアニメは番組編成上の穴埋めとして放送されていた。

20 世纪 60 年代初，日本制作的动画，只是为了节目编排上补缺的需要而播出的。

4. 改暦を行うことにより、12月の給料を1か月分払わずに済ませた。

这里的「～により／によって」表示手段、方式。

① この会社は、工場を海外に移したことにより、コストを下げるのに成功した。
这家公司把工厂搬迁到国外，成功地降低了成本。

② 宅配便によって、全国どこへでも遅くとも2日以内には荷物が届くようになった。
通过快递的方式，顶多2天就可以把货物送达全国的任何一个地方。

5. 「九月」は夜が長く月が美しいことから「長月」と名づけられていた。

V いA	普通形	+ ことから
なA	普通形	
N	-だ → -な／-である	
	-だ → -である	

「～ことから」中的「～」表示的是理由、原因等。如例句①、②所示，有时后面接续某项事实；如例③所示，有时后面接续说话人的某种判断。意思是“由于……”“因为……”。

① 夫にスーパーの袋を捨てないように注意したことから、けんかになった。
由于我提醒丈夫别把超市的袋子扔掉，所以我们吵架了。

② この駅では、発車ベルがうるさいという苦情が出たことから、ベルの代わりに音楽を使うようになった。
由于有人投诉发车铃声太吵，因此这个车站开始用音乐代替铃声。

③ 発掘調査で指輪やネックレスが発見されたことから、この墓は身分の高い人のものだと考えられる。
在挖掘调查中发现了戒指和项链，因此可以推测此墓穴主人的身份较高。

6. 予算不足にもかかわらず、新制度の導入でたくさんの役人を補充せざるを得なかった。

Vない形 + ざるを得ない

(* 「する」→「せざるを得ない」)

「～ざるを得ない」表示不想做某事，但考虑到某情况和状态等，免不了要去做。如例②所示，「～ざるを得なかつた」用于表示某事避免不了或已经做过了。意思是“不得不……”。

- ① 热が 39 度もある。今日は大事な会議があるが、休まざるを得ない。
 发烧高达 39 度。虽然今天有个重要会议，也不得不请假了。
- ② 頂上まであと少しのところで吹雪に遭い、引き返さざるを得なかつた。
 在离登顶只差最后一点儿距离的地方，遭遇了暴风雪，不得不撤回。
- ③ 参加者が予想よりはるかに少なかつた。残念だが、今日のイベントは失敗だと言わざるを得ない。
 参加者比预计的少得多。虽然很遗憾，但不得不说今天的宣传活动是失败的。
- 虽然是略显郑重的表达方式，但书面语和口语中都会用到。

話す・聞く

17

7. 優太が幼稚園に行くようになってはじめて節分のことを知りました。

「XしてはじめてY」表示 X之后（终于）发生了Y。在希望表达“要发生Y则需要X的因素”时使用该句型。意思是“唯有……才……”“……后，才终于……”。

- ① 子どもを持ってはじめて親のありがたさが分かった。
 只有自己有了孩子，才会懂得父母之恩。
- ② 就職してはじめてお金を稼ぐことの大変さを知りました。
 工作后，才终于知道挣钱的艰辛。

120

8. 優太：お父さんはやさしいよ。お母さんのはうが怖い。 母：優太ったら。

「XったらY」与「XはY」的用法相似，往往带有对X感到吃惊和批评的语气，表示不满。意思是“说起……嘛”。

- ① お母さんったら、どうして子どもの名前を間違えて呼ぶのよ。たった3人なのに。
 妈妈，您为什么总把自己孩子的名字叫错呀。不过才 3 个孩子……
- ② うちで飼ってるチロったら、私のことを母親だと思ってるんですよ。
 说起我家养的那只奇洛（宠物的名字），它总把我当成妈妈。

9. 優太君は6歳にしては大きいね。

(1) N + にしては

(2) 普通形

なA	一だ	→	一である	}	+ にしては
N	一だ	→	一／一である		

「XにしてはY」表示“事情与以X为前提，预计的程度有差异，变成了Y”。Y可能是好事也可能是坏事。意思是“就……而言算是……”。

- ① 彼女のピアノの腕は素人にしては相当のものだ。

她弹钢琴的本领，就非专业人士而言算是相当不错的了。

- ② このレポートは一晩で書いたにしてはよくできている。

作为用一个晚上完成的东西，这份报告算是写得很好了。

- ③ 一スペイン語は半年ほど独学しただけです。

— そうですか。それにしてはお上手ですね。

— 西班牙语（我）只自学了半年。

— 是吗。那样的话，你算是讲得好的啊。

该句型还可用于表示X毕竟只是前提（条件），后续内容是否正确还不清楚，意思是“照……来说”。

- ④ お父さん、残業にしては遅すぎるよ。飲みに行っているのかもしれないね。

爸爸就算是加班的话，也（回来得）太晚了吧。也许是去喝酒了吧。

17

121

10. 日本に住んでるからには、日本の四季折々の行事を知らないといけないと思う。

V 普通形	}	+ からには
N 普通形		

「XからにはY」表示“因为是X，当然该是Y”。Y后面往往接续表示命令、义务、意志、愿望等的句子。意思是“既然……就得……”。

- ① 大学院に入ったからには、どんなに大変でも学位を取って国へ帰りたい。

既然考上了研究生，无论多么辛苦，我也想拿到学位后回国。

- ② 私は負けず嫌いだ。ゲームでも何でも、やるからには勝たなければならぬと思う。

我性格好强。打游戏也好其他事儿也好，既然做了，就想着必须得赢。

- ③ 日本での就職を目指すからには、敬語はしっかり勉強しておいたほうがいい。

既然要争取在日本就业，那就最好先把敬语学扎实。

此句型不能用在表示既成事实的句子中。

11. さあ、サッカーの練習に行くんでしょ。

普通形
なA } -だ } + でしょ。
N }

以「Xだろう」的形式说话时句末需用升调，表示与对方确认X的内容。有时可表示在对方没有认识到X时，要求对方认识到X，并带有指责和批评的意思。为了表示礼貌，可替换为「でしょう」。会话中有时也会替换为「でしょ」「でしょっ」「だろ」「だろっ」等形式。意思是“是不是该……了”。

- ① 10時だ。子どもはもう寝る時間だろう。歯をみがいて、ベッドに入りなさい。
10点了。是不是已经到小孩子该睡觉的时间了？赶快去刷牙、上床！
- ② 優太、そんなところに立ってたら邪魔になるでしょ。こっちへいらっしゃい。
优太，你站在那儿是不是有点儿碍事儿呢？快到这边来！
- ③ 飲みに行こうって誘ったのは君だろ。今日になつてキャンセルなんて、ひどいよ。
约大家去喝酒的人不就是你吗？事到如今你却取消了，太过分了！